

牛群検定の利活用などについて

解説記事を掲載しています

- 1 全酪新報5月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスン その11 MUNについて②
- 2 酪農ジャーナル5月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより(第2回)
検定成績など帳票のインターネット配信
- 3 L I A J ニュース N o 1 4 5 平成26年3月号(家畜改良事業団)

牛群検定から考える乳用牛の育成方法(その3)

千葉県農業共済組合連合会東部家畜診療所次長 近藤寧子獣医師

新しい検定成績表について(その31)分娩間隔と空胎日数

分娩間隔と空胎日数のデータ利用法を紹介しています。

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html>

牛群検定情報

検索



新規検定農家募集中!

パワーアップした「検定試行」をご利用ください!

家畜改良事業団では「乳用牛改良対策事業」により、牛群検定を半年間無料体験できるお試し検定を本年度も実施します。従来は10月までには検定試行を開始して頂かないと、年度内に補助対象の半年間を満度に利用出来ませんでした。今回から、この部分を改めて、いつ検定試行を開始しても、半年間の補助が可能となりました。これを機会に、検定に未加入の農家に一声かけてみてください。

ゲノミック評価の有効性

(1) 未経産牛の遺伝情報の精度向上

牛群検定では、未経産牛の遺伝評価値は、従来、両親の遺伝的能力の平均(PA)を牛群改良情報(参考情報)として提供してきました。ゲノミック評価では、PAよりも信頼度の高い約40%の信頼度で遺伝情報を早期に把握できます。更には、従来のPAでは遺伝的能力の違いを計算できなかった受精卵移植等で生産された全姉妹牛についても、ゲノミック評価ではSNP検査から推定することができます。

牛群検定では次世代診断情報を提供していますが、その中で「国際評価値を持たない海外種雄牛です」というメッセージが出る場合があります。これは、遺伝評価値がない若い種雄牛であることが多く、従来のPAでは遺伝評価値を計算できませんでした。こういった種雄牛はリスクが大きいため交配を推奨できませんが、もし、使ってしまった場合、その娘牛が未経産牛のうちにSNP検査を行いゲノミック評価により、その遺伝能力を早めに見極めておくことも必要です。

(2) 総合指数(NTP)による遺伝的改良

従来の未経産牛のPAでは、総合指数や乳器や肢蹄といった体型の遺伝情報は、母牛に体型情報が無ければ遺伝評価値を計算できませんでした。しかし、ゲノミック評価ではGPIという方法により、総合指数や体型の遺伝情報を提供できるようになっています。

(3) 未経産牛の選択的利用

前述の2点から、未経産牛の遺伝能力がわかるので、未経産牛の選択的利用が可能になります。選択的利用とは、当該の未経産牛への人工授精を後継牛生産とするのか? F1生産を行うのか? 受卵牛として利用するのか? などを選択することです。世代間隔を短くすることで、遺伝的改良は効果的に進みます。遺伝的に優秀な未経産牛をゲノミック評価により早く見出し、その未経産牛への交配で後継牛を生産するのが、最も世代間隔を短くした効率の良い改良といえます。

ゲノミック評価の毛根採取本数が100本に緩和されました。

これまで、ゲノミック評価にかかるSNP検査に要する毛根は尾房部から200本程度とされてきましたが、今年度から尾房部から100本に緩和されました。ただし、断尾等で尾房部以外から採取する場合は、従来どおり200本程度が必要です。SNP検査にかかるとかかる詳細は、お近くの日本ホルスタイン登録協会支部・承認団体までお問い合わせください。

家畜 2020.01.001

(2013-11月)

雷寛太郎

ゲノミックス評価とは、DNA上の標識遺伝情報（リファ）我が国のゲノミックスE BVやP Aと比較しながら、G P Iのとされています。

ダノミミック評価とは、血圧情報やこれらでの半群検定や後代検定で著得した遺伝情報（DNLのラベル）をもつものをダノミック評価と位置づけ、遺伝情報（E BVやPAPA）と比較しており、従来の牛群改良情報（遺伝情報と参考情報）に示されるものと、GPIの事実関係は4.0%程度で、従来の本産牛のH-P（http://www.nbrc.co.jp）より高いとされています。詳しくは、株式会社行政法家畜改良センターのH-P（http://www.nbrc.co.jp）をご覧ください。

(2013-11月)

PAGE 1

PAGE 1

A 総合指数の%順位で全国1%以内(この場合、全国4位以内(全頭数470頭×1%))の超優秀牛です。特に産乳能力に優れています。ただし、疾病繁殖成分や体細胞数スコアから、体細胞数には課題があります。

B 耐久性成分の%順位で全国1%以内ですから、体型の遺伝的資質が極めて優良です。しかし、産乳性成分や泌乳形質は%順位が軒並み50%以上ですから、平均より劣ることがわかります。

C この農家では、今回14頭のゲノム評価値が示されていますが、その平均値はほぼ全国平均に近かったようです。

分 析・証 憑 熱 心 行 政 改 善 家 嘉 改 善 セ ン タ ー
発 行 一 般 社 団 法 人 家 畜 改 善 事 業 団 (03) 5621-8921
電 話 番 号 (03) 5621-8922
FAX 番 号 (03) 5621-8922

電話番号 (03) 5621-8921
FAX番号 (03) 5621-8922